



3月15日(日) 11:45~13:00 講演

空間聖化と聖堂建築 —自己自身の場

クリスティアン・バルトール
(司祭、日本地域代表)

古から礼拝の場としての聖堂は、人と天をつなぐ場として生まれ、素晴らしい聖堂建築が生み出されてきました。現代において新しい宗教の道をめざすキリスト者共同体にとって、聖堂は新しい意味をもっています。聖堂の空間は、人間が本当に自分自身を見出すことのできる「自己自身の場」なのです。そしてその場所を聖なるものに変容するための「空間聖化」の儀式が行われます。

今年も、地域代表司祭のクリスティアン・バルトール司祭を迎え、聖堂と聖堂空間の聖化についてお話をうかがい、バルトール司祭とともにキリスト者共同体、そして東京集会の未来について自由に語り合いたいと思います。私たちの集会の大きな夢でもある固有の聖堂建築に向かう歩みの一助となれば幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



東京集会司祭 奥石祥三、茂木香

場所：東京集会久が原集会所
講師：クリスティアン・バルトール
日時：2026年3月15日(日)

11:45-13:00 講演(通訳付き)
14:00-15:30 バルトール司祭を囲む集い



入場無料、自由なご寄付をいただければ幸いです。
お問い合わせは東京集会 tokyo@kirisutoshakyodotai.org までどうぞ。